

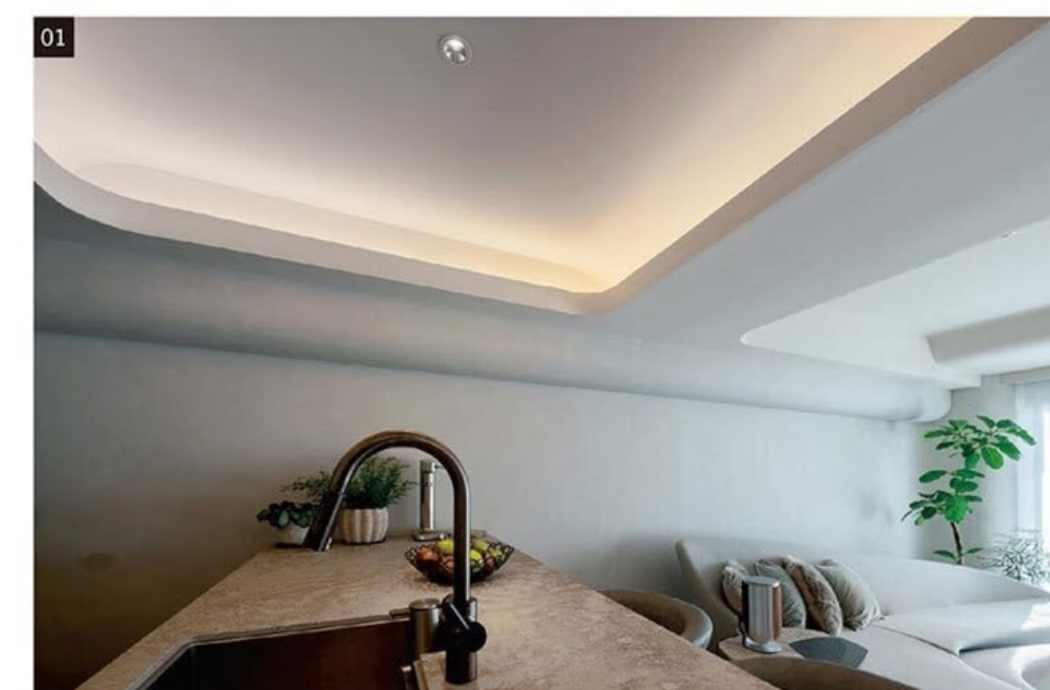


LIVE in SHONAN_08

逗子／S邸

ルーフバルコニーと室内が一体となり、外と内がシームレスに繋がる。
イタリアのアマルフィなどの海辺のホテルライクな一室。

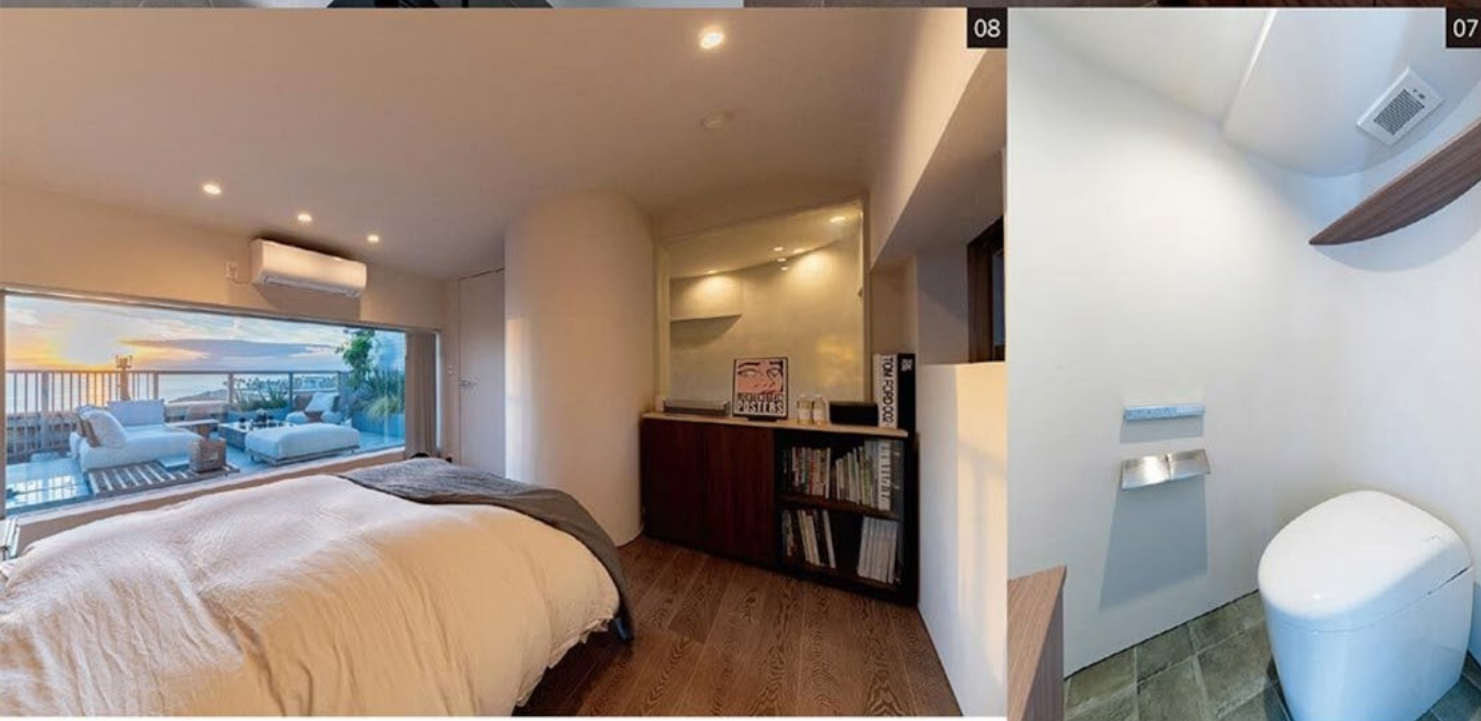
Photo/H.Joraku Text/H.Yuge



4.メゾネット構造の個性を最大限に活かすため、フラットに設置されていた階段を螺旋階段にリノベーション。最も頭を悩ませた場所であり、職人が卓越した技術と叡智を発揮した部分でもある 5.玄関スペースは収納の足下や天井に間接照明を入れることで高級感を演出。最新の電動バイクもまるでインテリアのように映える 6.リビングには、煙や煤（すす）を排出しないため煙突や排気設備を一切必要としないバイオエタノール暖炉「エコスマートファイヤー」を採用。暖かさだけではなく、見た目の美しさと上質感が洗練と安らぎをもたらす 7.重厚感と高級感に満ちたオーダーメイドのキッチン。片隅に置かれたバンク&オルフェンのスピーカーなど、インテリア選びには一切の隙が無い



1.壁はすべて左官材特有の素材感に高級感を感じさせる塗料「クライマテリア」を職人による手仕事で施工。LDKを貫く換気ダクトは緩やかなアールの意匠で隠しつつ、すべての部屋が緩やかな曲線でシームレスに繋がるという、この住まいのコンセプトを具現化している 2.「アシンメトリーで、かつ規則性を逸脱したデザインに強く美を感じる」というSさんの想いは家具選びにも反映されており、ソファには建築家ザハ・ハディッドの「ムーンシステム」をセレクトした 3.角がない面取りした空間に、不規則ながらも有機的なフォルムの造形物を配置。空間とインテリアがひとつになって完成した理想的な空間



1.屋上バルコニーのソファで仕事をすることが増えたというSさん。「朝の澄んだ空気の中、バルコニーで朝食をとり音楽を聴きながら読書や思索に耽る。まさにかけがえない至福の時間です」
2.青い海に浮かぶ江の島、青い空の遠くに望む富士山。これぞ湘南という絶景がいつでも楽しめる何物にも代えがたい贅沢がここにある
3.空と雲が刻々と形と色を変え、ドラマチックなひとときを演出するサンセットタイム
4.ベッドルーム脇のランプは天然石を使用した完全ハンドメイド。またベッドルームにはリビングのオーダー家具と同じウッドボードを使用し、インテリアに統一感を持たせている
5.美しいタイル張りなどホテルライクな仕上がりの洗練されたパウダールーム
6.友人が訪ねて来た時は、カウンターに座ってグラスを傾けることも。食事スペースとリビングは、織り上げ天井の意匠やライティングでゾーニングしている
7.緩やかな曲線へのこだわりは、トイレのシェル型の便器にも見られる
8.ベッドルームにはルーフバルコニーがすっきりと美しく見えるピクチャーウィンドウを採用



LIVE in SHONAN_08

陽光と潮風、鳥のさえずり……自然のリズムで暮らす毎日。

この家をつくったビルダーは

【ハウゼ】



〒214-0292 横浜市中区牛久保西2-1-30
045-912-1000
9:00 ~ 18:00
水曜 休
https://www.houze.co.jp/
official_houze_

お客様の希望や漠然としたイメージを、1枚のスケッチで具現化するところからはじめ、秀逸なアイデアと卓越した設計力で「本当に住みたい家」を具現化している。「フルオーダーメイドだから、思う存分こだわって、もっとわがままに」。それが「ハウゼスタイル」。

鳥のさえずりで目を覚まし、朝の澄んだ空気の中バルコニーで朝食をとり、波のうねりから海の表情を感じ、その日の天候に合わせて身体を動かす。自然を常々感じ、意識しながら自然体で暮らすSさん。その穏やかな笑顔が幸せな毎日を物語っている。

くことで、全ての空間をシームレスに繋げている。こうした微に入り細を穿つまでのこだわりを実現することができたのも、ハウゼだからこそ。

「営業担当の滝澤さんの独創的な提案力、そして設計担当の北條さんの卓越したヒアリングと設計力

そして私の心の中に描いていた世界観や美的感覚を確かに汲み取っていただいて現実に形とする力。どれもなくては、この理想の住まいの実現は不可能でした」

鳥のさえずりで目を覚まし、朝

映画やドラマなどの舞台にもなり、特別な情緒を感じさせる場所。湘南。そんな憧れの地においてオーシャンビューが美しい海辺で暮らすことが夢だったというSさん。そんな中、出会ったのがマンションのこの一室。最高のオーシャンビューだけでなく、ルーフバルコニーと室内とが一体となり、屋外と屋内がシームレスに繋がる。まさに理想そのものだった。

インテリアデザインやリノベーションによるバリエーションを生業とするSさん。リノベーションでは、インテリアと建築は一体である”の信念のもと、家具と空間デザインを同時に考える。

「どちらかが主役ではなく、互いを引き立て合うことで、居住空間を理想の形へと仕上げていくのが私のスタイルです」

そんな空間へのこだわりが最大限に発揮されているのが、リビングから美しいフォルムが見えるように設計し、形状はメビウスの帯から着想を得たという螺旋階段。当初は階段下の露出部分は2次曲線のフラットな意匠だったが、側面にひねりを加えた複雑で流れるような造形にすることで、表裏の区別が消え、無限を感じさせるデザインとなった。同様に玄関からキッチン、LDKに繋がる壁や天井はすべて柔らかなアールを描